

第11号様式の10 (第5条関係)

政務活動記録簿 (年会費負担)

日本維新の会 山田洋平

年 月 日	令和5年8月7日			
年会費名	関西若手議員の会 年会費			
相手方	関西若手議員の会 会長 浅山氏			
年会費支払目的	情報収集し県政に役立てるため			
按分率の説明	すべて県の政策研究に役立てるため 100パーセント充当			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動内容 真の地方政治を求め、情報交換及び施策研究、それらを実践することを目的とする。</p> <p>◆本会の活動頻度 2か月に一度程度。</p> <p>◆参加者の状況 情報を収集し県政に役立てた</p>			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費	1,166 円	関西若手議員の会 年会費	5
		合計	1,166 円 (100%充当)	
備考	添付資料：関西若手議員の会規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

【新会則】

関西若手議員の会 会則

第1条 (名称)

本会は、「関西若手議員の会」と称する。

第2条 (目的)

本会は、真の地方政治を求め、情報交換及び施策研究、それらを実践することを目的とする。

第3条 (事業)

本会は、第2条に定める目的を達成するためにつぎのような事業を行う。

- 1 議会報告及び勉強会。
- 2 関係機関への提案、陳情、要望。
- 3 関係機関との合同会議の開催、現地調査。
- 4 本会を広く運動として推進するための広報活動。
- 5 会員相互の親睦を図ること。
- 6 その他、前項の目的達成に必要と認められること。

第4条 (会員)

本会の会員は、正会員と賛助会員の2区分とする。

第5条 (正会員)

- 1 正会員は、原則として、本会の主旨に賛同する35歳以下で初当選した45歳未満の関西地区(大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山の各府県)の市町村議会議員及び府県議会議員とする。
- 2 初当選の年齢要件を満たさないが、39歳以下の者は役員会の承認により、正会員となることができる。
- 3 正会員は年度中に45歳に達した場合、その年度の終了まで会員資格を有する。
- 4 本会の出身者で、議員失職中の者も正会員とする。また、本会の出身の正会員で、首長、国会議員、府県議会議員になった者も引

き続き正会員とする。

第6条 (賛助会員)

- 1 本会の出身者で、第5条の年齢要件を満たさなくなった者は、賛助会員となることができる。また、この他に役員会が認めた者も賛助会員となることができる。
- 2 賛助会員は議決権を有しない。また本会の役員にはなることができない。

第7条 (会費)

1 本会の会員は、それぞれ次の会費を納めなければならない。

正会員	市議会議員(浪人中も含む)	5,000円
	町村議会議員	2,000円
	全国若手市議会議員の会に入会資格のない府県議会議員	2,000円
	賛助会員	2,000円

2 正会員の市議会議員の会費の内、3,000円は「全国若手市議会議員の会」の会費に充当する。

3 会費請求後60日以内に支払がない場合は、自動退会とする。

4 会費未納により自動退会した者は、未納年の会費を納めなければ再入会できない。

5 再入会后、再度未納があつた場合、以後入会を認めない。

第8条 (入会)

本会への入会は、所定の手続きに基づき、会費納入をもって入会とする。

第9条 (会員資格の喪失)

会員が次の各号のいずれかに該当するに至ったときは、会員資格を喪失する。

- 1 退会を希望したとき。

【新会則】

- 2 本人が死亡した時
- 3 除名されたとき。

第10条(退会)

会員は、別に定める退会届を会長に提出して、任意に退会することができる。

第11条(除名)

会員が本会の運営を阻害し、又は本会の体面を著しく毀損し品位にもとる行動があつた時は、役員会で審議・決定し除名することができる。

第12条(会議)

本会の会議は、総会と役員会とする。その他、必要に応じて会長が招集する。

第13条(総会)

- 1 総会は、本会の最高意志決定機関であり、毎年1回以上開催しなければならぬ。また、総会は、この規約に定めるものその他、次の事項を議決する。

- (1) 事業報告
- (2) 決算報告
- (3) 事業計画及び予算案
- (4) 役員を選任及び解任
- (5) その他、役員会が必要と認める重要な事項

- 2 臨時総会は、役員会が必要と認められた時、または、正会員の3分の2以上から会議の目的たる事項を示し開催の要請があつた場合、会長が開催しなければならぬ。

- 3 総会は、委任状を含む正会員の3分の2以上の定数を必要とする。議決は出席正会員の過半数で決定する。

第14条(役員会)

役員会は、本会の執行機関であり、会長が招集し、全会員の3分の2以上(委任状を含む)の定数を必要とする。議決は、出席役員の過半数で決定する。

第15条(役員)

本会にはつぎの役員をおき、各々互選により正会員の中から選出する。ただし、会長・事務局長は正会員の市議会議員の中から選出しなればならない。

- (1) 会長 1名 本会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長 若干名 会長を補佐する。
- (3) 事務局長 1名 会務処理及び財務をつかさどる。
- (4) 事務局次長 2名 事務局長を補佐する。
(内1名を財務担当とし、事務局長を補佐)
- (5) 監査 2名 会計を監査する。
- (6) 部会長 若干名 部会をつかさどる。
- (7) 顧問 若干名 求めに応じて助言を行う。

第16条(顧問)

- 1 顧問は、会長経験者が就任し、直前会長の顧問においては、役員会に出席し、助言を行う。
- 2 役員会の求めに応じて直前会長の顧問は他の顧問に指導助言を調整しなければならない。

第17条(議長)

総会の議長はその会に出席した会員から選出する。

第18条(任期)

第15条に定める役員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

【新会則】

第19条（事務局）

本会の事務局は、当該年度の事務局長が指定した場所に置く。

第20条（会計年度）

会計年度は、毎年9月1日より翌年8月31日までとする。

第21条（改正）

本規約の改正は、総会出席者の3分の2以上の賛成をもって決議する。

附則

第1条（旅費交通費）

本会役員等が全国若手市議会議員の会に出席する場合について別途定める内規に従う。

第2条（その他）

この規約に定めのない事項は、役員会において決定する。

平成08年（1996年）04月01日改正
平成13年（2001年）08月01日改正
平成17年（2005年）04月01日改正
平成18年（2006年）04月01日改正
平成20年（2008年）05月29日改正
平成21年（2009年）04月21日改正
平成22年（2010年）04月18日改正
平成27年（2015年）05月08日改正
平成28年（2016年）08月08日改正

この会則は、総会の承認を得た時から施行する。

【新会則】

平成 21 年(2009 年)4 月 21 日改正

関西若手議員の会

旅費交通費の一部補助に関する内規

(内容)

関西若手議員の会の役員が、その職務上必要と認められる、全国若手市議会議員の会 役員会、事務局局長等への出席に際して旅費交通費を一部補助する場合の内規を定める。

① 補助対象者

関西若手議員の会役員またはその代理者。

② 補助対象となる会議

全国若手市議会議員の会の正副会長会、事務局局長会、ブロッグ代表理事会のうち、関西ブロッグ圏外で開催されるものに対して補助する。ただし全国総会と同時に開催されるものはこの対象とならない。

③ 補助金額

1 会議に対して、一人当たり 1 万円を上限とした旅費交通費の補助を行う。
(その金額が 1 万円に満たない場合は実費精算とする。)

④ 支出制限等

一人当たり年3回相当、上限3万円までとする。

⑤ 支出手続き等

事務局局長が、参加資格のある役員またはその代理者から役員会等への内容報告を受け、正式な参加を確認した上で執行する。

附則

平成 18 年(2006 年)4 月 14 日施行

第11号様式の10 (第5条関係)

政務活動記録簿 (年会費負担)

日本維新の会 山田洋平

年 月 日	令和5年8月10日			
年会費名	奈良ヒューライツ議員団 年会費			
相手方	奈良ヒューライツ議員団 議長 岩田国夫 氏			
年会費支払目的	情報収集し県政に役立てるため			
按分率の説明	すべて県の政策研究に役立てるため 100パーセント充当			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動内容 部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権尊重をめざし、政党内会の枠を超え、議員相互の親睦を図り政策研究・経験交流を深める。</p> <p>◆本会の活動頻度 総会及び研修会を兼ねた定例会議を年4回。必要に応じて臨時会議、役員会</p> <p>◆参加者の状況 人種問題等の情報を収集し県政に役立てた</p>			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費	27,802 円	奈良ヒューライツ議員団年会費	6
	振込手数料		振込手数料	
	合計	27,802 円	(100% 充当)	
備考	添付資料：奈良ヒューライツ議員団規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

奈良ヒューライツ議員団 規約

- 第1条 本会は、奈良ヒューライツ議員団と称し「人の世に熱あれ 人間に光あれ」の水平社精神のもとに活動する部落解放同盟奈良県連合会と連帯し、且つふるさと創生を柱とする活動を目的にします。
- 第2条 本会は、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権尊重をめざし、人権文化の政策推進につとめ、ふるさと創生のための経済と文化の構築をめざします。そのために政党会派の枠を超え、議員相互の親睦をはかり政策研究・経験交流を深めます。
- 第3条 本会は、第1条・第2条の主旨に賛同する奈良県内の県・市町村議会議員ならびに元加盟議員の加入をもって構成します。加入承認は会員の推薦に基づき、定例会議で承認します。
- 2 本会の活動目的・主旨に反する行為、倫理を逸脱した行為をした加盟議員には退会を求めます。
- 第4条 本会は、その目的・主旨の会務活動の円滑な遂行のため、総会において下記役員を互選します。任期は1年とします。
- | | | | |
|-------|----|--------|-----|
| 1. 議長 | 1名 | 2. 幹事長 | 1名 |
| 3. 会計 | 1名 | 4. 幹事 | 若干名 |
| 5. 監事 | 2名 | | |
- 第5条 本会の定例会議は総会及び研修等を兼ね、年4回開くこととし、必要に応じて臨時会議、役員会を随時開きます。会議の招集及び総括は議長が行います。
- 第6条 ①本会の会費は年額次のとおりとする。
- | | | | |
|----------|-----|------------|-------|
| 1. 県議会議員 | 3万円 | 2. 奈良市議会議員 | 2万5千円 |
| 3. 市議会議員 | 2万円 | 4. 町村議会議員 | 1万5千円 |
- ②会計年度は2月1日より翌年の1月31日までとします。
- 第7条 本会の運営上の細則は内規とし、都度会議で協議します。
- 第8条 本会は、2002年2月15日より発足します。

【2005年度第1回定例会議（2005年5月10日）で一部改正】

【2019年度第1回定例会議（2019年5月31日）で一部改正】

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

日本維新の会 山田洋平

年 月 日	令和5年9月25日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS 2023 Vol.01」 11,000部(会派分)				
対象者	奈良県民				
配布方法	新聞折込(10,500部)+ポスティング(500部)				
発行目的	6月定例会の報告				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	6月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	新聞折込	サンケイ 広告株式 会社	35,805円	@3.41×10,500部	8
	※	100%充当	合計	35,805円	
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS 2023 Vol.01				

注 発行した広報紙を添付してください。

令和5年 6月定例会

代表質問

一部抜粋

松尾 勇臣 議員



- ① 関西広域連合への全部参加について
- ② 令和5年度予算執行査定について
- ③ 女性の活躍促進について
- ④ 子育て支援について
- ⑤ 描く産業の成長戦略について
- ⑥ 身を切る改革について



① 関西広域連合への全部参加について

知事は関西広域連合への全部参加の決断をされましたが、もう少し分かりやすい説明と、手続き、費用、時期、県民生活への効果、関西でめざすポジションについて質問しました。

③ 女性の活躍促進について

知事は女性の働きやすさを追求していくと公約され、人口減少社会において核心を突く公約であると思います。まずは、女性に備っている家事や育児の負担を減らし、女性の就労をさらに支援するための取り組みについて聞きました。



④ 子育て支援について

少子化は「静かな有事」とされ、国の大きな課題であり、地方自治体にとっても同じです。「高校授業料の無償化」をはじめ公約の柱であった子育て支援について、県の特徴をどのように打ち出していくのか、具体策を含め質問しました。



一般質問

一部抜粋

佐藤 光紀 議員



- ① 奈良県の観光交通戦略について
- ② 「空の移動革命」について
- ③ 奈良県のGX推進について
- ④ 奈良県産材の利用促進について
- ⑤ 西奈良県民センター跡地について

「空の移動革命」について

質問 大阪・関西万博に向け、大阪府では空飛ぶクルマの実現に向け、積極的に取り組みを進めています。奈良県でも大阪府や県内自治体と連携をして取り組むべきでは。

答 空飛ぶクルマは、人の移動や物流に変化をもたらし、ビジネスへの広がり、観光誘客の促進、また公共交通機関としての利用も期待されています。一方、機体の技術開発や法制度整備、住民理解など、実用化に向けた課題も多くあります。実現可能性などについて大阪府等とも連携し、ともに検討していきます。

大阪府における空の移動革命社会実現に向けて/パンフレット

原山 大亮 議員



- ① 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催における県立橿原公園と橿原市営橿原運動公園の整備・活用について
- ② 奈良県立医科大学附属病院の駐車場について
- ③ 都市計画道路橿原運動公園線の整備について

県立橿原公園と橿原市営橿原運動公園の整備・活用について

質問 これまで、県と橿原市で橿原公園と橿原運動公園の敷地の全部交換等の計画が進められてきましたが、費用負担等の諸条件などは、どのような考えのもと進めてきたのか、また今後はどう進める予定なのか。

答 橿原市へは用地及び施設の資産評価額による積算や施設の一体的運営に向けた協議会の設置等の考えを提案しましたが、市の懸念は払拭されず、合意に至っておりません。今後は、橿原公園を国民スポーツ大会等の主要会場として活用することも、大会後も見据えた多様な利用を想定した改修内容について具体的な検討を進めています。

小林 誠 議員



- ① 西和医療センターの移転・再整備について
- ② 大和川における遊水地事業の整備状況について
- ③ 県道法隆寺線のバリアフリー化について
- ④ 離婚後の面会交流への公的支援について
- ⑤ 特別支援学級の充実について

特別支援学級の充実について

質問 発達障害者等を含む支援が必要な子どもも通がる特別支援学級の充実について、教職員の配置をどのように考えていますか。

答 今年度から県教育委員会では、採用する小学校教員に対し、特別支援学校教諭二種免許状の取得を努力義務とすることで、専門性の習得が求められる特別支援教育の充実を図ります。今後は法に基づく配置に加え、障害の種別や程度に応じて加配教員、非常勤講師を配置するなどして、特別支援学級や通級指導を充実させていきます。



委員会 報告

各委員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

厚生委員会



総務警察委員会



経済労働委員会



建設委員会



文教くらし委員会



第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

日本維新の会 山田洋平

年 月 日	令和5年9月25日				
表題と発行部数	山田洋平 NARA 県政 NEWS vol.1 27,500部				
対象者	奈良県民				
配布方法	新聞折込(26,500部)+ポストイン(1,000部)				
発行目的	6月定例会の報告				
按分率の説明	面積按分				
内容	6月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷・新聞折込	株式会社 プットアップ・スタイル	235,720円	印刷 27,500部 (1枚あたり約4.9円) 折込 26,500部 (1枚あたり約3.0円) 消費税(10%)	9
	振込手数料		275円		9
	※ 85% 充当		合計	200,595円	
備考	添付資料： 山田洋平 NARA 県政 NEWS vol.1				

注 発行した広報紙を添付してください。

山田洋平 NARA 県政 News

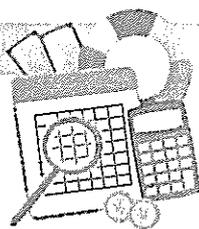
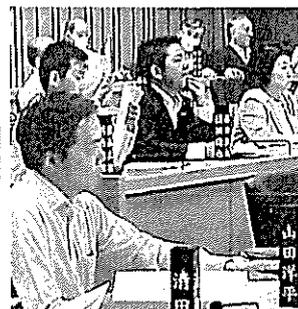


発行 山田洋平事務所 〒630-0243 生駒市飯田町247-1-403 TEL&FAX 0743-83-1594 E-mail yohaiyamada19860520@gmail.com

2023年4月9日の統一地方選挙において、生駒市民の皆さまから15,563もの票を託していただき、奈良県議会に送り出していただきました。

以降、今日まで、奈良県政は大改革が進んでおり、選挙の際に掲げた公約が次々に実行されています。私は改革が行われ続ける奈良県政の中で、数字の専門家としての目線と、2人の子供を持つ子育て世代の感性で、奈良県議会議員として汗をかいて働いております！

公認会計士、税理士の資格を持つ唯一の奈良県議会議員として、また奈良県政が正しく機能しているかを判断するチェック機関でもある奈良県議会の一員として、行財政改革に厳しく取り組み、山下知事とともに、“住み続けたい”、“戻ってきたい”と思える“豊かで新しい奈良県、生駒市”を目指し、全力で邁進して参ります。



2023 6月 定例会

6月定例会より 01

山下知事就任後、直ちに取り組んだ「令和5年度 予算執行査定の結果」

一部を中止したもの

17

プロジェクト

- ▶ 大和西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設
- ▶ 平城宮跡歴史公園の整備
- ▶ リニア中央新幹線「奈良市付近駅」と関西国際空港接続線
- ▶ (五條市)大規模広域防災拠点の整備
- ▶ 西和医療センターの移転・再整備の検討
- ▶ 大和平野中央田園都市構想の推進 他

詳しくは裏面へ

令和5年度 予算執行査定の結果

全部又は一部の執行を中止することにした予算額

▲73.5 億円

将来の総事業費

▲4,730 億円

全部を中止したもの

12

プロジェクト

- ▶ 農地マネジメントの推進・特定農業振興ゾーンの整備
- ▶ 文化観光推進・歴史体験なら記紀・万葉プロジェクトの継続展開
- ▶ みつえ高原牧場の整備
- ▶ アンカールート国道168号の整備 他



6月定例会より 04

6月定例会より 02

日本維新の会が提出した奈良県議会議員報酬20%削減する条例案が否決

6月定例会より 03

山下知事が公約に掲げた知事1期目の退職金をカットする条例案が可決

「関西広域連合」に全面参加を正式に申し入れ。奈良県は広域防災と広域観光の2分野のみ参加にとどまっております。今後は医療や産業振興など全7分野で参加する意向を表明

4月の選挙時に掲げた「ムダ使いを省いたうえで必要なところに配分したい」という、私の公約の実現に向けて、一歩ずつ着実に進んでいきます。政治家としての検討を行うにあたっては、投入する金額に見合った効果が得られるのか、本当に県民のためになるのか、という点を大切に参ります。



大規模プロジェクトの見直し

大和西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の平城宮跡からの移設

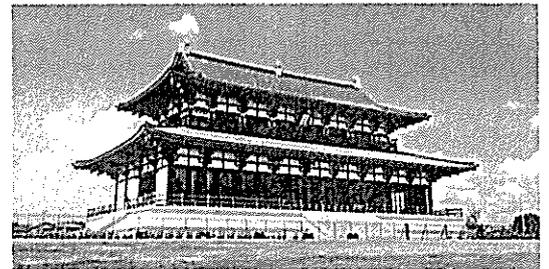
西大寺付近には”開かずの踏切”が多数あり、それによる経済の分断、県民の不便さの解消として高架化の必要性は理解しますが、一方で平城宮跡からの近鉄線移設については、800億円もの費用投入に見合う効果ありとは言いがたいと考えました。世界遺産の中を走る電車は珍しく、観光の目玉にもなりうる側面もあります。皆さまも是非、近鉄電車の車窓から、美しい平城宮跡をご覧ください! オススメです!

平城宮跡歴史公園の整備

平城宮跡歴史公園には既存の施設があり、まずはその有効活用を考えるとところから始めるべきと考えます。集客努力も途上の段階で、70億円もの費用を投じるのではなく、さらなる賑わいや、魅力向上に向けて、新たな施設が必要であれば、既存地区に建物建設を考えれば良いと考えます。また、広大な敷地で交通の便が良い場所なので、奈良県の持続可能な発展のためには、商業施設としての活用検討も必要と考えます。

リニア中央新幹線「奈良市付近駅」と関西国際空港接続線

リニア自体は”未来”の象徴であり、奈良県の観光振興にも不可欠であると考えます。しかし、関西国際空港とリニア新駅とを結ぶ経路に1,900億円もの費用投入には今、経済合理性はないと考えています。



2023.07.29 倭口小学校 サマーフェスタ

(五條市)大規模広域防災拠点の整備

県民の安全を守ることは、行政の責務です。一方で、650億円もの費用をかけて、2000mの滑走路を前提とした防災拠点を作ることが本当に必要なのでしょうか。ゴルフ場を滑走路にする費用、また完成後の施設維持・管理にかかる費用を考えれば、再検討は不可欠であると考えます。

西和医療センターの移転・再整備の検討

老朽化が懸念される医療センターの移転は必要です。病院利用者のアクセス、十分な敷地面積、水害の懸念等を県民目線に立って検討し、最も県民の役に立つ場所へ、病院を移転することが望ましいと思います。

複数の団体合同(倭口小学校区の各自治会と地域学校協働本部)主催で行われた初の夏祭り。各種ゲームやキッチンカーなど、楽しい催し物がたくさんあり、親も子も楽しい一日を過ごさせていただきました。久しぶりの母校、懐かしかったです。



生駒市選挙区選出 奈良県議会議員 山田洋平 プロフィール

1986年5月20日生まれ
生駒市立倭口小学校 卒業
生駒市立生駒中学校 卒業
大阪星光学院高等学校 卒業
神戸大学法学部 卒業

有限責任 公認会計士・税理士事務所
2023年 奈良県議会議員当選
・総務警察委員会委員
【家族】妻・長男(3歳)・長女(2歳)・猫

公式SNS



第11号様式 (第5条関係)

政務活動記録簿 (県外・県内視察)

日本維新の会 山田 洋平

年 月 日	2023年11月8日～2023年11月9日				
政務活動先	2023年11月8日 ① 東京 奈良まほろば館 ② 東京 メディカルインフォマティクス株式会社 2023年11月9日 ③ 守谷 スタートアップインキュベーション ④ 流山市 駅前の視察				
政務活動の目的	① 奈良まほろば館内び2階セミナールームの運営状況確認 ② 訪問介護の今後についての知見を深める ③ 奈良県におけるスタートアップ支援の模索 ④ まちづくりの成功事例の一つである流山市の駅前を視察し、県内のあるべきまちづくりについて模索する				
相手方	① 奈良まほろば館 館長 ② メディカルインフォマティクス株式会社 ③ スタートアップインキュベーション ④ 特になし				
内容、結果等 ※視察の効果を 明記のこと	① 運営状況は良好であった。セミナールームの稼働状況については、改善の余地あり。 ② 訪問介護についての知見を深めた。在宅介護については、一定の人口を超えないと採算ベースには乗りにくく、更なる検討が必要。 ③ 奈良県内においてのスタートアップについて、東京近郊という強みがなく、VCなども多くないため、一定の特色を持たせる必要がある。 ④ 流山市の成功の根本は、新たに駅ができたことに伴い、未開発エリアを一気に新規開拓したことにある。奈良県下においても新駅の予定があるため、奈良県発展のためにもしっかりと検討していく。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	奈良まほろば館	近鉄日本鉄道 Osaka Metro	生駒-本町 本町-新大阪	790円	13
	奈良まほろば館	新幹線	新大阪-東京	14,720円	12
	守谷 スタートアップインキュベーション	JR 総武線	水道橋-秋葉原	150円	13
守谷 スタートアップインキュベーション	つくばエクスプレス	秋葉原-守谷	840円	13	

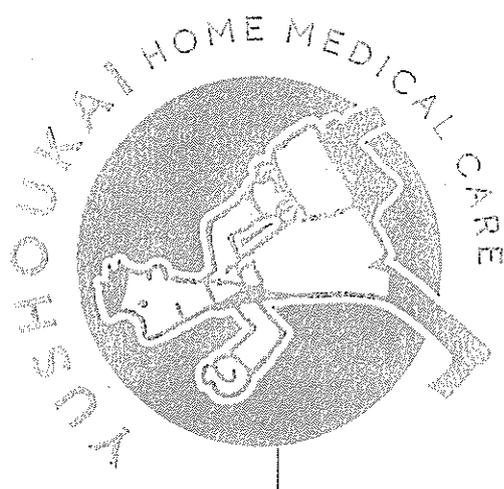
流山おおたかの森	つくばエクスプレス	守谷-流山 おおたかの森	380 円	13
帰宅	つくばエクスプレス	流山おおたかの森-秋葉原	630 円	13
帰宅	JR 山手線	秋葉原-東京	150	13
帰宅	新幹線	東京-新大阪	14,720 円	15
帰宅	近鉄日本鉄道 Osaka Metro	生駒-本町 本町-新大阪	790 円	13
宿泊費	14,031 円	内訳: 東急ステイ水道橋		14
会費	円	内訳:		
合計	47,201 円	(すべて政務活動)		
備考	添付資料: 特になし			

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

Yusuhoukai Medical Corporation

2022

医療法人社団 悠翔会



ANNUAL REPORT 2022

医療法人社団 悠翔会

〒105-0004 東京都港区新橋5-14-10 7F



www.yushoukai.jp

代表

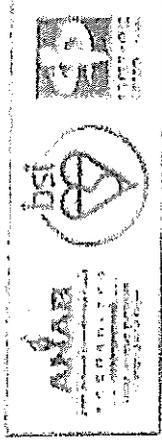
03-3289-0606

Fax

03-3289-0607



mics
MEDICALINFORMATICS



IS 793656

プログラムマネジメントオフィス
シニアマネージャー

申川 征士

メディカルインフォマテイクス株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治生命館4階

mobile

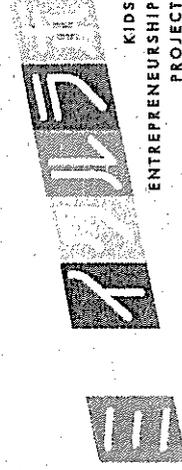
<https://mics.tokyo>

株式会社ツクリエ × 株式会社キッズプロジェクト

起業家教育事業

概要説明

2023.8



会社概要



website

会社名 株式会社ツクリエ
所在地 〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-8-11 VORT水道橋III6階
代表者 鈴木 英樹
設立 2005年8月 (2015年3月17日株式会社化)
事業内容 起業支援サービス、インキュベーション専業、専業プロデュース、アクセラレーションプログラム開発専業、創業投資、他

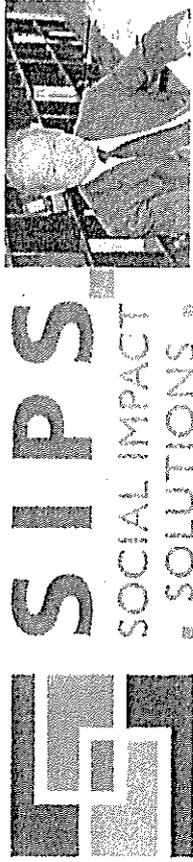


きんぞくホムステロプロジェクト

website

会社名 株式会社キッズプロジェクト
所在地 〒105-6415 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階
代表者 小林 一樹
設立 2020年2月
事業内容 子どもたちの「すごい！」が見つかるコトやモノの企画、ゲーム、PC等のソフトウェアの企画開発、商業デザイン (企業ロゴ、キャラクター等)、販促ツール、雑誌広告) の企画制作、書籍・出版/映像・音楽/玩具/広告・宣伝にかかわる企画制作

グループ企業



グループ企業



Medical Informatics

医療経営に創造的イノベーションを生み出し、地域の医療資源をエンパワーメントする



Tsucrea

インキュベーション施設、コワーキングオフィスの運営を通じて企業家を支援



Ion Technology Center

イオン注入、成膜、分析を中心とした技術で、半導体産業の発展に貢献



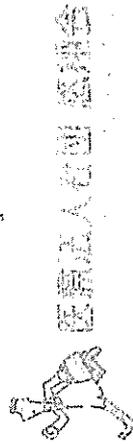
TSI

世界の成長企業と日本を繋ぐM&Aアドバイザー、ベンチャー企業向け事業開発支援



Japan Strategic Capital

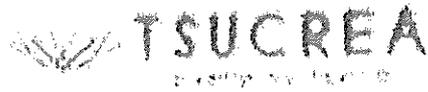
革新的なテクノロジーやアグリ分野への投資ファンド運営



医療法人社団 盛和会

2024年春季に守谷市内に新たな施設開設予定

- ・看護小規模多機能型居住支援事業
- ・訪問看護ステーション
- ・コミュニティスペース



渡邊 涼太

株式会社ツクリエ

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-8-11 VORT水道橋Ⅲ6階
〒604-8206 京都府京都市中京区新町通三条上ル町頭町112 菊三ビル2階201号室 Ogyaa's御池内
〒530-0027 大阪府大阪市北区堂山町1-5 三共梅田ビル7階 Ogyaa's梅田内
mail: [redacted] phone: 03-4405-1357

<https://tsucreea.com/>



第一インキュベーションカンパニー

森 哲也 Tetsuya Mori

株式会社ツクリエ

<本社> 〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-8-11 VORT水道橋Ⅲ6階
<京都オフィス> 〒604-8206 京都府京都市中京区新町通三条上ル町頭町112 菊三ビル2階201号室 Ogyaa's御池内
<大阪オフィス> 〒530-0027 大阪府大阪市北区堂山町1-5 三共梅田ビル7階 Ogyaa's梅田内
mail: [redacted] phone: 03-4405-1357



コミュニティマネージャー

嶋田 明弘

☎ 0297-21-9303

✉ [redacted] moriya-info@startupside.jp



Website

<https://startupside.jp/moriya/>

〒302-0115

茨城県守谷市中央二丁目53番地 ブランチ守谷 A010

運営:株式会社ツクリエ

[オフィス:東京、大阪、京都、名古屋、山口]

第11号様式 (第5条関係)

政務活動記録簿 (県外・県内視察)

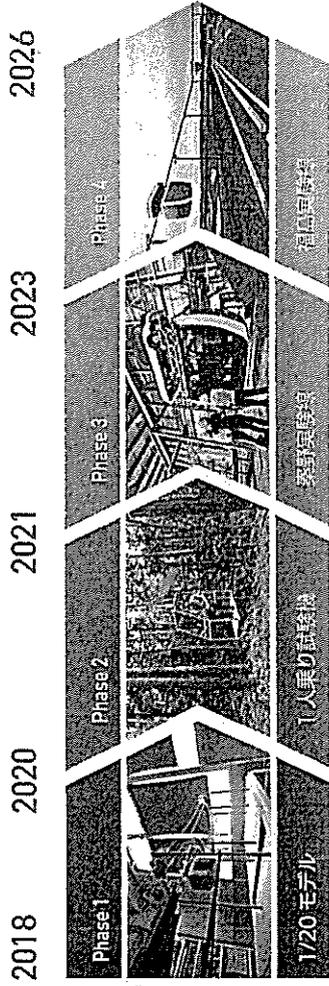
日本維新の会 山田 洋平

年 月 日	2023年11月30日～2023年11月30日				
政務活動先	Zip Infrastructure 株式会社(神奈川県秦野市)				
政務活動の目的	次世代型モビリティサービスを視察し、奈良県での導入可能性を探る				
相手方	Zip Infrastructure 株式会社				
内容、結果等 ※視察の効果を明記のこと	Zip Infrastructure 株式会社が開発した Zippar という次世代型モビリティサービスを視察した。既存の鉄道に代わるものになり、鉄道より安く導入できる。その一方で、現在実証実験段階であり、また、1台あたりの乗車可能人数も少ないため、今後の動向を注視していく。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	Zip Infrastructure 株式会社	近鉄日本鉄道 Osaka Metro	生駒-本町 本町-新大阪	790円	23
	Zip Infrastructure 株式会社	新幹線	新大阪-小田原	12,850円	27
	Zip Infrastructure 株式会社	小田急	小田原-秦野	300円	23
	帰宅	小田急	秦野-小田原	300円	23
	帰宅	新幹線	小田原-新大阪	12,850円	28
	帰宅	近鉄日本鉄道 Osaka Metro	生駒-本町 本町-新大阪	790円	23
	宿泊費	円	内訳:		
	会費	円	内訳:		
	合計	27,880円	(すべて政務活動)		
備考	添付資料：特になし				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

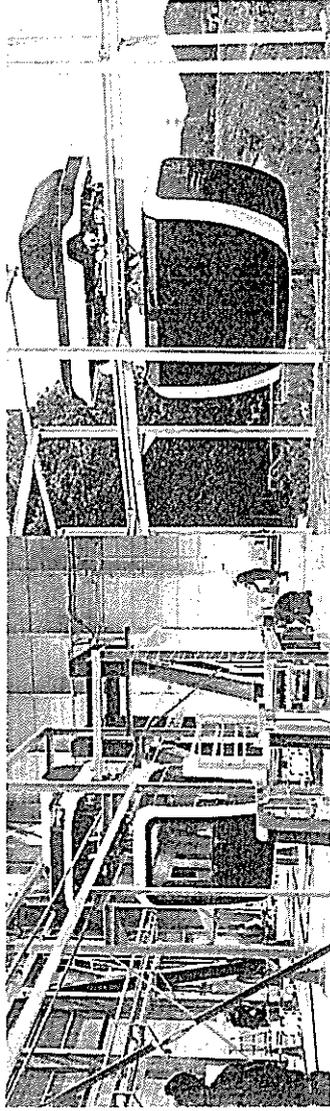
Zipparの開発状況

世界初のモビリティであるZipparの開発は2018年、機型の製作から始まりました。1人乗りモデルによるロード走行の検証を経て、現在は12人乗り試験機による実証開始を進めています。今後は福島実証線により大規模な実証実験を実施し、多くの技術項目をクリアすることで安全でスムーズなZipparの社会実装を目指します。



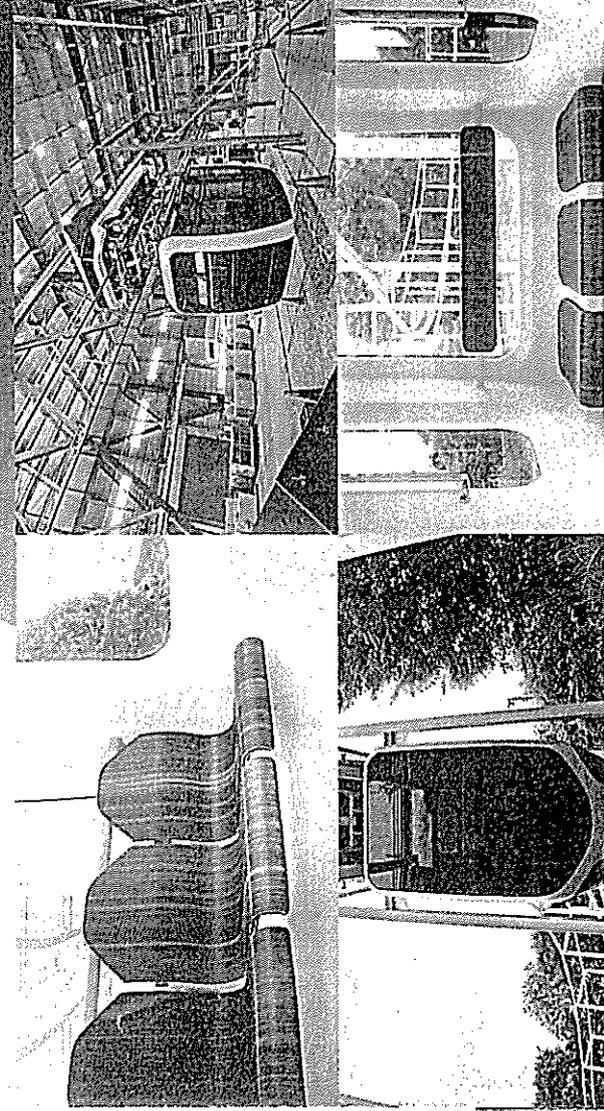
これからの Zippar

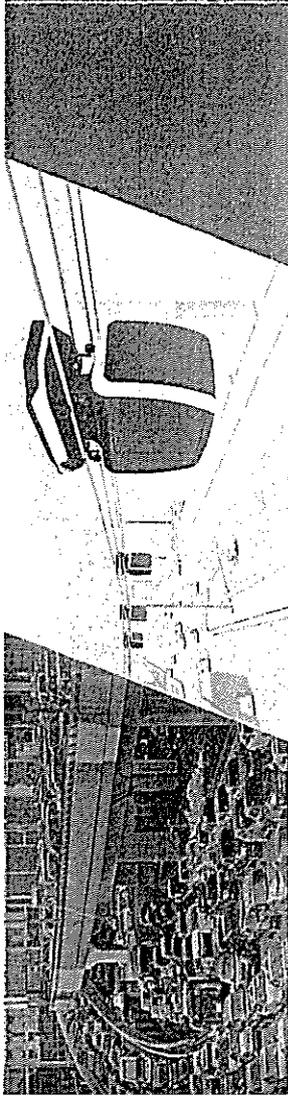
Zipparの社会実装に向けて、学識経験者・研究機関・国土交通省を構成員とする技術評価委員会による認証を獲得し、国内第一路線の運行を開始します。日本・東南アジアの移動を支える交通基盤として、多くの地域にZipparを導入し、よりスムーズな世界を実現します。



世界をよりスムーズに
全ての移動を快適に

自律走行ロボット
Zippar

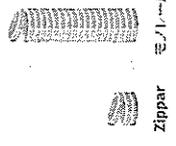




01 低コスト

軽量織器と軽量支柱の組み合わせ

- 既存のモノレールに比べ、約1/5のコスト(15億円/km)
- ・期間(1年)で建設可能です。



Zippar モノレール

02 自由設計

これまで難しかったカーブを可能としました

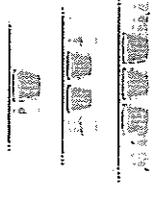
既存のロープウェイと異なり、Zipparはロープとゴンドラが独立しているため、カーブや分岐を自由自在に設けることができ、柔軟な路線設計ができます。



03 自動運転

高頻度な交通インフラを実現する技術

- 自動運転のため、運転士不足に悩まされることもありません。時間帯や路線など、旅客需要に応じて車両数を増減させることができます。



04 快適・安心走行

2本のロープとレール上を滑らかに安心走行

2025年中に第三者委員会による設計認証を受ける予定です。
また、ロープ2本タイプを採用している、通常のロープウェイの1.5倍の風速(30m/s)まで運行できます。



路線バスとLRTの間を埋める Zippar

Zipparは輸送量の面で路線バスとLRTの間を埋める存在です。路線バス、LRTは交通渋滞の影響を受けたり、LRTは私有地の取得が必要であったり、また道路を走行するため、定時性が低かったりといった問題を抱えています。しかし、Zipparは交通渋滞の影響を受けません。また、公道上の高規格敷道で完結するため、私有地取得が不要で、バスよりも定時性が非常に高く、待ち時間も少ないというメリットがあります。

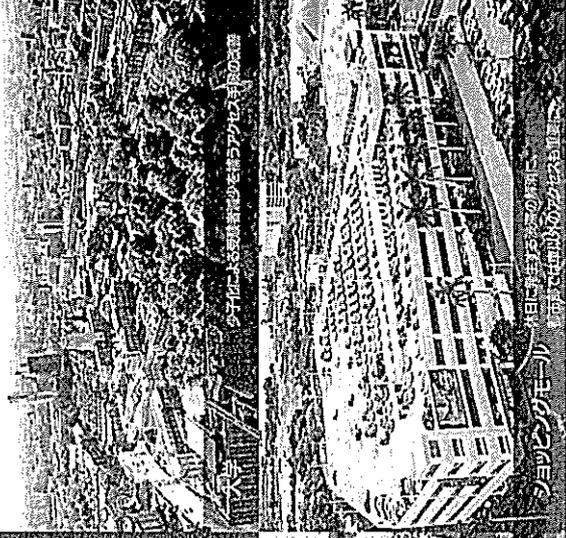
	バス (BRT)	Zippar	LRT (路面電車)	地下鉄
利便性	低い	高い	中程度	高い
定時性	低い	高い	中	高い
輸送能力	60~80人/台	9~12人/台	50~150人/両	800~1600人/編成
定員	90秒	12秒	90秒	150秒
敷設車両間隔	0円	10~20億円/km	20~30億円/km	200~300億円/km
建設費	なし	1年	7年	10年
期間	不要	必要	必要	必要
用地確保	不要	必要	必要	必要

出典: 東京都交通局の比較「京都市(新しい公共交通システム)の構築と特許取得」Zip Infrastructure調べ

Zipparは、街づくりに貢献する次世代交通システムです。私たちは今までアソッドパスとなっていた道路上の空間に価値を見出しました。利便性、安全性、経済性に優れたZipparで、「先端のない」ところでも駅徒歩5分圏内となる世界」を創ります。



こんなエリアに Zippar を



駅から大学、ショッピングモール、住宅地や団地、海岸エリア、大規模工場等のエリアで、1時間600~3000人程度の輸送需要があり、総延長は1~10km程度といった場所にマッチします。また、Zipparは高い路線柔軟性と分岐ができることから、2点間の移動だけでなく、駅や商業ビルなどの大規模施設を起点として、複数のエリアを結ぶ密度の高い交通網を築けます。多様な都市・移動需要に合わせた、スムーズな輸送を提供できることもZipparの強みです。

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

日本維新の会 山田洋平

年 月 日	令和6年1月11日、令和6年3月11日、				
表題と発行部数	山田洋平 NARA 県政 NEWS Vol.2 36,600 部				
対象者	奈良県民				
配布方法	新聞折込(30,400部)+マイタウン奈良折込(5,830部)+ポスティング(370部)				
発行目的	県政報告				
按分率の説明	面積按分				
内容	県議会議員としての活動報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷	株式会社 プットア ップ・ス タイル	412,610 円	36,600 部+振込手数料 330 円	31
	折込費	サンケイ 広告株式 会社	191,019 円	折込費@4.6 円×30,400 部×1.1+折込費@5.8 円 ×5,830 部×1.1	34
	※ 92.8% 充当		合計	560,167 円	
備考	添付資料： 山田洋平 NARA 県政 NEWS vol.2				

注 発行した広報紙を添付してください。

17 奈良県議会ががん対策推進議員連盟の一員として、関係団体の方々と懇親会

がん患者関係団体の方々と直接、多岐にわたりお話をさせていただきました。ご要望を伺いました。奈良県議会ががん対策推進議員連盟の一員として、ご要望の実現に向けて、一歩ずつ取り組んでまいります。

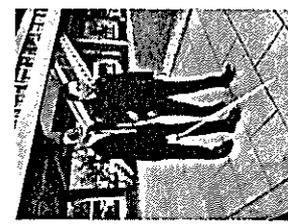
16 スタートアップ企業支援 (奈良市のスタートアップ企業訪問)

日本の上場企業は約4,000社近くありますが、そのうち奈良県の上場企業は7社にとどまっています。奈良県の税収を向上させるためには、産業の育成、スタートアップ企業の支援は不可欠です。

公認会計士としてこれまで数々の上場会社を監査し、また株式会社支援業務も経験してきました。まずは、現場の声をしっかりと聞き、そのうえでこれまで培った経験を活かし、奈良県の産業育成に貢献してまいります。

18 奈良県難病対策推進議員連盟の一員として、難病団体の方々と懇親会及びアイサポーター研修

懇親会では、患者団体の方々からお話を伺い、よりニーズにあった福祉サービスの必要性を強く感じました。また、アイサポーター研修では、実際に視力のない状態での歩行を体験し、点字ブロック及び道路環境は、まだまだ改善の余地があると強く感じました。



白杖をお持ちの視覚障害の方をお見かけした際には、恥ずかしがらず、勇気を持って、まずは声をかけて自分の存在を知らせ、手助けが必要ないかどうか尋ねることが大切だと教えていただきました。

19 全国都道府県議会議長会が主催の「新任議員研修会」に参加

地方議会の概論・地方議会をめぐる現状と課題・地方行財政について学びました。特に地方財政については会計士でもあり私の専門分野なので、今後より見識を深め、公約に掲げた取の最適配分の実現に向けて運んでまいります。

20 高校生議会に参加

奈良県の未来を担っていただく若い皆さまに、政治に興味を持っていただける良い機会だと思いました。皆さん意欲的で、政治への興味や知識が深く、大変驚きました。若い人たちの素直な声を聞き、私自身学ばせていただくことも多く感謝いたします。次世代にしっかりとバトンを繋げるように、県議としてしっかりと精進してまいります。



3月議会で初めての一般質問の実施予定です。定例会開催中は、奈良テレビで13時から放送されます。ぜひご覧ください。

生駒市選挙区選出
奈良県議会議員 山田洋平プロフィール

1986年5月20日生まれ
生駒市立北口小学校 卒業
生駒市立生駒中学校 卒業
大塚高等学校経済学科 卒業
神戸大学法学部 卒業

公認会計士 税理士事務所
山田洋平公認会計士・税理士事務所
2023年 奈良県議員当選
2023年 奈良県議員連盟副会長
奈良県議員連盟副会長
【家族】妻・長男(3歳)・長女(2歳)・猫

公認SNS
QRコード



晴々しい気持ちで新しい年をお迎えのことと思います。昨年は、私にとっても激動の年でした。4月の選挙で奈良県議会へ送り出させていただきました。県議会では、

- 総務警察委員会
- 観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会
- 奈良県国土利用計画審議会

の委員を拝命し、日夜汗をかいております。複雑で難しい課題が多いですが、多様な人との出会いを大切に、職責を全うしていきたいと思っております。昨年夏に活動報告第1号(予算執行予定について)を発行したところ、たくさんの方の激励を頂戴しありがとうございます。この度第2号として、この8か月間の活動をまとめご報告させていただきます。ご一読いただければ幸いです。2年目となる2024年も、初心を忘れず、一歩ずつ着実に進んでまいります。

102 工場の移転の経緯
Nara Visitor Center & Inn / 奈良県外国人観光交流館の運営について

本施設はホテル施設も兼ねており、奈良市内、猿沢の池周辺で、素晴らしい立地にあります。しかしながら、建屋は築50年程度経過しており、老朽化が進み、宿泊施設は赤字運営となっております。本施設が持つポテンシャルを最大限活かすよう、運営方式を含め、十分な検討を要望いたしました。

103 工場の移転の経緯
東京都新橋にある奈良県のアンテナショップ、まほろば館訪問

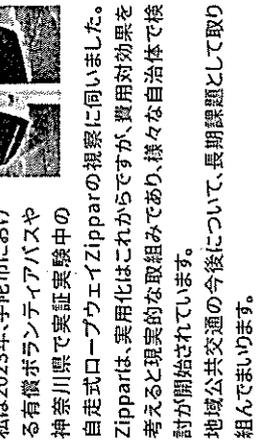
本館は2年前にリニューアルオープンした東京都新橋にある奈良県のアンテナショップで、年間20万人も来場されています。オープンするための整備費及びショップの賃料は多額になっているので、そのコストに合ったわが県の情報発信等を更に進めていただくように要望いたしました。

104 8か月間の主な議員活動内容

2023年4月よりスタートした

105 工場の移転の経緯
地域公共交通の今後

奈良県内では、人口減と高齢化の進行によって、交通手段に困る県民が増加しています。奈良県第3位の人口を有する生駒市であっても、路線バスの廃止に関する議論は避けられません。私は2023年、宇陀市における有償ボランティアバスや神奈川県で実証実験中の自走式ロープウェイZipcarの視察に伺いました。Zipcarは、実用化はこれからですが、費用対効果を考える現実的な取り組みであり、様々な自治体で検討が開始されています。地域公共交通の今後について、長期課題として取り組んでまいります。





矢田山遊びの森(県立公園)について

“矢田山遊びの森”の敷地内、登山道のトイレや案内板についてご相談をいただいたので、実際に登山道を歩いてきました。改善の余地があると思いますので、県庁の担当課に要望を伝えました。

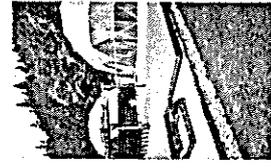


山道のハイキングは健康寿命を伸ばすという点でも効果的です。生駒からも近いので是非、ご利用ください。四季折々の景色を楽しんで頂きたいです。



民間のグランピング施設を視察(吉野)

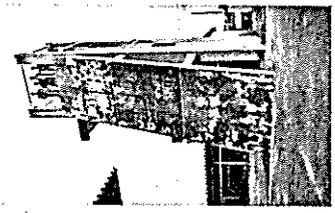
コロナによる世の中の変化とともに、グランピング施設は注目されています。奈良県の豊かな自然にふれる良い機会をたくさん持っていただけではありません。県としての補助のあり方も含め、委員会の一員として前向きに検討してまいります。



奈良県の消防学校・警察学校視察

奈良県消防学校は設置後50年経過し、老朽化も顕著で施設も狭く、移転・建替へ向けて動き出すことは急務であると感じました。

消防学校、警察学校において、あらゆる状況を想定した厳しい実践的な訓練を視察し、奈良県の大切な治安を預かっていた。若くは若者の熱意に触れて皆様の暮らしを守ろうという志を同じくする者として、大変刺激を受けました。私も若い皆さんの熱意に負けないよう、奈良県政に連連してまいります。



自衛隊明野駐屯地(三重県伊勢市)視察

自衛隊の皆様への感謝、災害への備え、自治体との協働計画の実態を目的に視察しました。有事の際、稼働に大いに期待できると感じました。



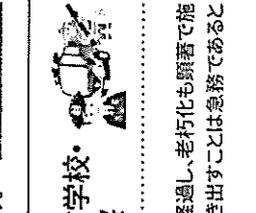
一方で、五條市への2,000m級の滑走路建設の可否については、仮に奈良県に滑走路ができても、現時点で奈良県に自衛隊が常駐することはない。有事の際には宇治市の大久保駐屯地からの活動になるため、その存在意義は乏しいと感じました。



生駒警察署新庁舎について

50年超経過、老朽化が進む生駒警察署は、2024年10月に完成予定で建設が進んでいます。新庁舎は一分駅近くの立地、現庁舎の2倍近くの広さとなり、大規模災害時に備えた設備やバリアフリー化など、先を見据えた庁舎となる巨委員会でお話しました。

私も生駒市民の一人として生駒警察の皆さんの活躍を期待するとともに、総務警察委員として警察や防災体制のあり方について、より良いものになるよう活動してまいります。



ナポくんメールの内容(4月からアプリに変更予定)

ナポくんメールは、近隣で起きている犯罪や不審者などの情報をメールで知らせてくれるサービスです。生駒市の皆様には、生駒市の情報に絞ることのできることで、以下のQRから是非、登録して、情報を得てください！



ナポくんメールの登録方法について
QRコードを読み取り、そのまま接続し、手順に従って登録をしてください。



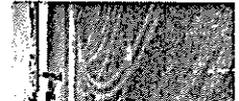
奈良市登美ヶ丘の西奈良県民センターの跡地活用について

立地もよく、購入時から地価も上昇しているにもかかわらず、県民センターの閉館後、遊休状態となってしまっています。その利用用途について、地元からの要望も加味した上での有効活用について、県へ要望いたしました。



奈良公園内の鹿苑への視察

奈良公園に群棲する鹿は、奈良県にとって大切な観光資源です。その鹿の飼育状況について今年、全国的な注目が集まりました。この問題を受け奈良県は、「施設内の取容環境は不適切」とする調査結果を発表しました。私も、同会を視察し、関係各位から、現状の運営について説明を受けました。この問題については、一過性の話題とならないように、今後の状況を注視し、続けてまいります。



会派(日本維新の会)提出の報酬削減法案否決

初の定例会で提出した議員報酬削減法案は否決されましたが、維新所属議員全員で、自主的に報酬の2割カット致します。(身を切る改革で皆さまに覚悟をお示します)



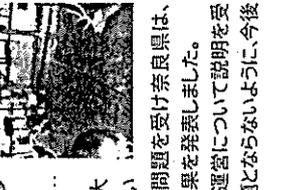
リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会の総会参加

JR東海は昨年12月より名古屋以西のルート選定に必要な環境影響評価の作業に着手しました。県内にはリニア新駅候補地が3か所あります。生駒市は候補地には入っていませんが、リニアは“未来”の象徴であり、また東京-奈良間は所要時間1時間となり、観光振興にも不可欠であると考えます。



NAFIC(なら食と農の魅力創造国際大学校)視察

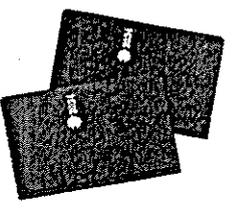
NAFICは奈良県立の農業及び調理に関する大学校で、桜井市の広大な敷地に2016年に設置されました。費用対効果の観点からも、県立大学として適切に運営されているが、学校内での様々な教育の取組みを視察してきました。これからも、しっかりと注視してまいります。



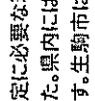
県民手帳の発行について

デジタル化で紙離れが進んでいる中、その販売数は年々減少しており、2023年度は県民130万人に対して、1万部を下回っています。

現時点での県民の認知度と費用対効果を考え、場合、今、本県に県民が県民手帳を必要としているかについて議論するよう要望しました。

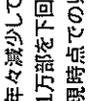
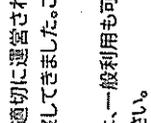


奈良山のハイキングは健康寿命を伸ばすという点でも効果的です。生駒からも近いので是非、ご利用ください。四季折々の景色を楽しんで頂きたいです。



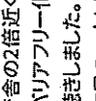
奈良市登美ヶ丘の西奈良県民センターの跡地活用について

立地もよく、購入時から地価も上昇しているにもかかわらず、県民センターの閉館後、遊休状態となってしまっています。その利用用途について、地元からの要望も加味した上での有効活用について、県へ要望いたしました。



奈良公園内の鹿苑への視察

奈良公園に群棲する鹿は、奈良県にとって大切な観光資源です。その鹿の飼育状況について今年、全国的な注目が集まりました。この問題を受け奈良県は、「施設内の取容環境は不適切」とする調査結果を発表しました。私も、同会を視察し、関係各位から、現状の運営について説明を受けました。この問題については、一過性の話題とならないように、今後の状況を注視し、続けてまいります。



会派(日本維新の会)提出の報酬削減法案否決

初の定例会で提出した議員報酬削減法案は否決されましたが、維新所属議員全員で、自主的に報酬の2割カット致します。(身を切る改革で皆さまに覚悟をお示します)



リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会の総会参加

JR東海は昨年12月より名古屋以西のルート選定に必要な環境影響評価の作業に着手しました。県内にはリニア新駅候補地が3か所あります。生駒市は候補地には入っていませんが、リニアは“未来”の象徴であり、また東京-奈良間は所要時間1時間となり、観光振興にも不可欠であると考えます。



奈良公園内の鹿苑への視察

奈良公園に群棲する鹿は、奈良県にとって大切な観光資源です。その鹿の飼育状況について今年、全国的な注目が集まりました。この問題を受け奈良県は、「施設内の取容環境は不適切」とする調査結果を発表しました。私も、同会を視察し、関係各位から、現状の運営について説明を受けました。この問題については、一過性の話題とならないように、今後の状況を注視し、続けてまいります。



NAFIC(なら食と農の魅力創造国際大学校)視察

NAFICは奈良県立の農業及び調理に関する大学校で、桜井市の広大な敷地に2016年に設置されました。費用対効果の観点からも、県立大学として適切に運営されているが、学校内での様々な教育の取組みを視察してきました。これからも、しっかりと注視してまいります。



第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

日本維新の会 山田洋平

年 月 日	令和6年1月15日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS 2023 Vol.02」 11,000部(会派分)				
対象者	奈良県民				
配布方法	新聞折込(10,500部)+ポスティング(500部)				
発行目的	9月定例会の報告				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	9月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	新聞折込	サンケイ 広告株式 会社	35,805円	@3.41×10,500部	37
	※ 100%充当	合計	35,805円		
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS 2023 Vol.02				

注 発行した広報紙を添付してください。

メンバー紹介

- まつおみおお 松尾勇臣** 吉野郡
 - ・議政委員会
 - ・南郡・東郡地域開発特別委員会
- さとしみつゆり 佐藤光紀** 生駒市
 - ・経済財政委員会
 - ・民生委員児童委員 地域公共生活特別委員会
 - ・特別委員会
- こばやし まこと 小林 誠** 生駒郡
 - ・議政委員会
 - ・少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興特別委員会
- ふくにしんじゅん 福西広理** 大和郡
 - ・民生委員児童委員
 - ・総合防災対策特別委員会
 - ・議政委員会
- せともとまさき 関本真樹** 大和郡山形市
 - ・議政委員会
 - ・議政委員会
 - ・民生委員児童委員特別委員会
- まつしんいちろう 松本秀一郎** 奈良市山辺区
 - ・経済財政委員会
 - ・少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興特別委員会
 - ・議政委員会
- やまのふゆい 山田洋平** 生駒市
 - ・議政委員会
 - ・議政委員会
 - ・民生委員児童委員特別委員会

奈良県議会 会派 日本維新の会

「奈良県大改革」始動!

9月定例会が終了しました。
 山下県政がスタートして約半年、県民の皆様にはどのように映っているでしょうか。
 前知事が選挙前にも関わらず、肉付けした予算を提案しそれを議会が承認。
 前知事の予算編成を基にスタートした山下県政は
 前知事時代に計画された無駄なハコモノ事業に「待た」をかけ、
 生まれた財源で高校授業料無償化に道筋をつけるなど
 「奈良県大改革」に向け、準備をしています。
 しかし、旧態依然の県議会では、
 自民党・無所属の会は議員間で申し合わせをした内容を反故にしたり、
 同じ内容の話を場所を変え人を変え繰り返したり、やりたい放題。
 こんなことをしているといつまでたっても税金の無駄使いはなくなる。
 ぜひ県議会録画、委員会録画で
 奈良県議会の現状をご覧ください。

公約を実現するため
 本格的に山下県政がスタートするのは令和6年度。
 その準備を含め、私たち維新県議団14名力を合わせて
 「奈良県大改革」に向け頑張ります。



各メンバーの選出区ごとに色分けしています。

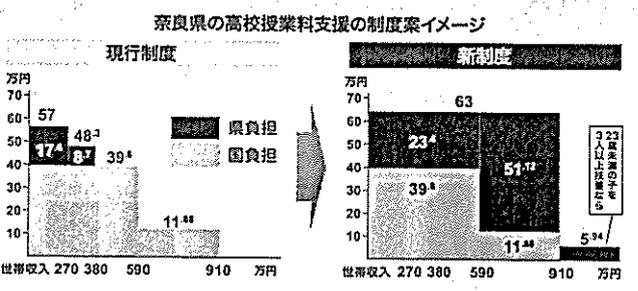
メンバー紹介

- しみずつとむ 清水 勉** 北畠郡
 - ・経済財政委員会
 - ・総合防災対策特別委員会
 - ・議政委員会
- なかがわかし 中川 崇** 奈良市山辺区
 - ・議政委員会
 - ・少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興特別委員会
- くどう まさゆき 工藤将之** 桜井市
 - ・民生委員児童委員
 - ・南郡・東郡地域開発特別委員会
- はらやまだけい 原山大亮** 磯原市高市郡
 - ・経済財政委員会
 - ・南郡・東郡地域開発特別委員会
 - ・議政委員会
- ふくだとしや 福田倫也** 大和高田市
 - ・民生委員児童委員
 - ・南郡・東郡地域開発特別委員会
- きよたのりあき 清田典章** 資中郡
 - ・経済財政委員会
 - ・少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興特別委員会
- ほしかわだいち 星川大地** 磯原市山辺区
 - ・民生委員児童委員
 - ・総合防災対策特別委員会

山下知事 高校無償化への制度案を発表!

大型公共事業費の一部から財源を活用

県内私立高校の授業料の公費負担額を来年度から大幅に増額すると発表。
 新制度は来年度から、全学年を対象に始める。世帯年収910万円未満とする所得制限を設け、生徒1人あたり年63万円を上限に授業料を公費で負担する。910万円以上の世帯でも、23歳未満の子ども3人以上を扶養していれば、生徒1人あたり5万9400円の支援を受けられる。



令和5年 9月定例会

代表質問

一部抜粋

原山 大亮 議員



- ① 大規模広域防災拠点の用地について
- ② 大和平野中央田園都市構想の計画用地について
- ③ 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備について
- ④ 自主財源の確保に向けた施策について
- ⑤ 奈良県の成長戦略について
- ⑥ 令和5年度全国学力・学習状況調査について
- ⑦ 大学における奨学金制度の周知について



大学の奨学金制度の積極的な周知を

質問 大学生対象の給付型奨学金制度や自治体による地域での大学受験など、経済的負担が少なくなる制度を県内の高校生に積極的に周知することで、大学を選ぶ際の選択肢が広がると考える。現状と今後の取組はどうか。

答 現在、各県立高校に対し、県教育委員会では日本学生支援機構が実施している高等教育の修学支援新制度等を紙ベースで周知し、各県立高校で説明会を開催するなどし、生徒への発信は校に任せている。今後の取組として、修学支援新制度だけでなく、学費がかからず、国家公務員として給料を受け取りながら学べる省庁管轄の大学校など、経済的支援となる情報について、来年度には全日制全学年で1人1台の利用が可能となる端末で、広く高校生にメルマガで配信を検討。また奈良テレビ枠での放送も検討する。

一般質問

一部抜粋

工藤 将之 議員



- ① 南部東部への観光客誘客について
- ② 奈良県らしい子育て政策について
- ③ 子育て世帯への経済的な支援について
- ④ 多胎児家庭支援について
- ⑤ 医療的ケア児支援について



子育て世帯への経済的な支援について

質問 日本の夫婦が理想の子どもを持たない理由の第一位は「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」となっている。社会情勢が変化した現状において行政の積極的な支援が必要と考えるがどうか。

答 確かに、夫婦が理想とする子どもの数と、予定する子どもの数には開きがある。これを埋めるために、市町村の考えも聞きながら支援のあり方を考えていきたい。また、私立高校の無償化を進めるとしても、3人以上の子どもを育てる家庭には年収を問わず何らかの支援を行えないか事例を研究していきたい。

福田 倫也 議員



- ① 既存事業の見直しについて
- ② 建設工事等における県内業者の受注機会の拡大について
- ③ 奈良登大路自動車駐車場の来庁者利用について
- ④ 大和高田市立病院の移転整備について
- ⑤ 不登校対策について



大和高田市立病院の移転整備について

質問 県と大和高田市は、大和高田市立病院の移転整備について、県産業会館の敷地活用に関する協定を締結したが、山下知事就任後の市との議論の状況等と今後の取組はどうか。

答 7月の市長との面談で、「市の負担が少ない案が他にもあるのではないかと伝えたところ、「最善案を検討したい」との回答があった。その後、市の9月定例会で建替え候補地の予算が可決。今後、市から検討結果が示されると考えており、その内容によっては、連携・協力して対応していく。

関本 真樹 議員



- ① まほろば健康パーク機能強化について
- ② 県営都市公園の効率的な運営管理について
- ③ 奈良県中央卸売市場再整備について
- ④ 県産農産物等の輸出促進の取組について



県営都市公園の効率的な運営管理について

質問 民間事業者に一定期間、場所を無償貸与してイベント等の採算性を試してもらったり、トライアルサウンディング等も活用して稼ぐ都市公園を目指すべきと考えるがどうか。

答 これまでも飲食店などの施設から使用料収入を得るなどしてきたが、県営都市公園全般についてトライアルサウンディングも含め更なる収入増に向けて取り組みを検討していく。

松木 秀一郎 議員



- ① 民間企業との連携・協働について
- ② 小規模事業者の存続・発展について
- ③ 関西広域での観光について
- ④ 道路・河川の維持管理に関する県民からの通報について



民間企業との連携・協働について

質問 県と企業で締結する「包括連携協定」。本県では協定を14社と結んでいるが、荒井県政でこの5年、新しい提携はない。認知強化が必要。連携を求めたい県政課題をWEBなどで周知すること、トップセールスを行うことが有効と考えるが、山下知事の所見は？

答 民間企業との連携、とりわけ包括連携協定の締結は、県民にとって大変有意義。利点があると考えられる場合は積極的に協定を結び、成果などについても情報発信を行う。

委員会報告

各委員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

厚生委員会

建設委員会

総務警察委員会

経済労働委員会

環境生活委員会



第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

日本維新の会 山田洋平

年 月 日	令和 6 年 3 月 11 日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS 2023 Vol.03」 11,000 部(会派分)				
対象者	奈良県民				
配布方法	新聞折込(10,500 部)+ポストイング(500 部)				
発行目的	12 月定例会の報告				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	12 月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	新聞折込	サンケイ 広告株式 会社	35,805 円	@3.41×10,500 部	35
		※ 100% 充当 合計		35,805 円	
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS 2023 Vol.03				

注 発行した広報紙を添付してください。

令和5年 12月定例会

代表質問

一部抜粋

佐藤 光紀 議員



- ① 奈良県教育の充実について
- ② 西和医療センターの移転・再整備について
- ③ 地方自治体が担う海外地方政府との友好交流について
- ④ 道の駅「クロスウェイなかもち」の活用等について
- ⑤ 奈良県のがん対策について
- ⑥ 地域公共交通のあり方について



奈良県教育の充実について

高校授業料等の実質無償化と、県立高校のトイレの完全洋式化・乾式化に込められた知事の思いについてお聞かせください。

次世代への投資は、奈良県の成長につながるとの強い信念を持っている。子どもたちに自らが希望する道を経済的な事情を気にすることなく歩んでもらいたいと考え、高校授業料等の実質無償化について、議論を重ねてきた。その結果、令和6年度から支援を大幅に拡充し、年収目安が910万円までの世帯に国の就学支援金と合わせて最大63万円まで、年収目安910万円以上の多子世帯に最大5万9400円まで支援したいと考える。また、県立高校の快適性を向上させるために、令和6年度から5カ年計画で全校、全トイレの洋式化・乾式化に取り組み、今後、さらに制度・事業の詳細を詰めて、必要な額を令和6年度の予算案に計上する。

一般質問

一部抜粋

清水 勉 議員



- ① 関西広域連合全部参加のメリットについて
- ② 公園施設の充実にかかる財源確保のための一部公園駐車場有料化の検討について
- ③ 寄宿舎や高校学生寮を利用する学生の負担軽減について
- ④ バリアフリー基本構想策定推進の必要性について
- ⑤ 観光行政に対する財源確保のための宿泊税の検討について

関西広域連合全部参加のメリットについて

既に参加している分野を除く5分野について、参加することの意義とメリットをお聞かせください。

関西地域全体での知恵や資源を活用して、広域で連携し、課題に取り組むことで、費用負担に見合う効果があると考えます。医療分野では、医療関係者等が広域連合の各種セミナーに参加することが可能となり、最新の知見が共有できるようにもなる。また、資格試験等分野では、資格等の試験事務を広域連合へ一元化することで事務軽減できるなどのメリットを新たに享受できる。

中川 崇 議員



- ① 大規模広域防災拠点用地でのヘリポートの整備について
- ② 国内旅行における観光情報の発信について
- ③ 「オーガニックビレッジ」の推進について
- ④ 西ノ京駅周辺のまちづくりにかかる道路整備等について
- ⑤ 教員の確保について
- ⑥ 平城宮跡歴史公園の整備について

西ノ京駅周辺のまちづくりにかかる道路整備等について

西ノ京駅は、駅へのアクセス道が脆弱など複数課題があり、西側で市道や踏切の拡幅等も含め市と地元が協力して進めているなか、県も呼応して協力するべきと考えますが、いかがでしょうか。

西ノ京駅周辺は、道路の幅員が狭く、危険であるなどの課題を認識している。県道の拡幅計画は、市道の拡幅計画と整合させる必要があり、県としても駅西側ロータリーの整備など、市や地元が進めるまちづくりの検討に積極的に参画し、連携して取り組んでいく。

星川 大地 議員



- ① SNSを活用した情報発信について
- ② 保育の担い手確保について
- ③ インターネット上の誹謗中傷について
- ④ 警察職員の働き方について

インターネット上の誹謗中傷について

高校生間でのインターネットやSNSを通じた誹謗中傷やいじめに対して、県教育委員会としてどんな対策を講じているのかお聞かせください。

いじめの被害者にも加害者にもならないよう、自らの行動を振り返り、互いの人権を確かめ合う機会として、アンケートを実施している。各県立高等学校では、アンケートの分析結果を踏まえ、情報モラルの向上に取り組んでいるほか、教員の対応力向上も図っている。関係機関と連携し、児童生徒への指導、保護者への啓発を図っている。



委員会 報告

各委員の詳しい質問内容は、QRコードの動画をご覧ください。

総務警察委員会



厚生委員会



経済労働委員会



建設委員会



くらし委員会



令和5年12月定例会報告

維新の山下知事になり実現
関西広域連合に全部参加決定
 情報共有が進み、奈良県の課題解決につながるなどメリットいろいろ

一方 **維新の会は反対した**
議員ボーナス引上げ議案が可決
 “わざわざ”自分たちの報酬を上昇させる「お手盛り議案」

令和5年最後の定例会が終了いたしました。
 12月定例会では、14名の維新議員が各分野において、
 県民の立場に立ち積極的な議論を展開しました。
 また、県議会のずれた感覚を是正するため、自らの手でボーナスを引き上げようとする
 自民党・無所属の会へ厳しい質問や反対討論を行ったり、
 ルールを守らず議案に関係のない質疑を好き放題繰り返すことに強く抗議を申し入れました。

本会議も委員会も税金で運営されています。
 無駄な議論をする時間など1分1秒許されないので、
 税金の無駄使いがこの様な意識から生まれることを
 自民党・無所属の会には理解して頂きたいと思います。

さらに、議員特権の一つである
 新幹線でのグリーン車利用に関しても廃止を提案しました。
 1月中に他党派へ返答を求めており、どのような回答がくるのか。

行財政改革に合わせて、議会改革にもしっかりと取り組んだ12月定例会。
 ボーナスの引上げは不本意ながら可決されましたが、
 私たちの党派議員は、毎月の身を切る改革に今回の引上げ分を上乗せし、
 令和6年能登半島地震で被災された地域に寄付をする予定です。

県民目線を忘れることなく、行財政改革、議会改革に
 全力で取り組みますので引き続き今後の奈良県議会にご注目ください。



各メンバーの選出区ごとに色分けしています。

まついさお 松尾勇臣 吉野郡
 建設委員会
 南河内広域地域振興対策特別委員会

さとうみつゆり 佐藤光紀 生駒市
 経済産業委員会
 奈良県農林部・地域公共交通対策特別委員会

こばやしまこと 小林 誠 生駒市
 建設委員会
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

ふくにしのみち 福西広理 磯城郡
 文教厚生委員会
 総合防災対策特別委員会

せきもとまさき 関本真樹 大和郡
 文教厚生委員会
 建設委員会
 地域公共交通対策特別委員会

まつきしゅういちろう 松木秀一郎 奈良市
 経済産業委員会
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会
 南河内広域地域振興対策特別委員会

やまだなほみ 山田洋平 生駒市
 経済産業委員会
 建設委員会
 地域公共交通対策特別委員会

メンバー紹介

しみずつとむ 清水 勉 北葛城郡
 建設委員会
 総合防災対策特別委員会
 南河内広域地域振興対策特別委員会

なかかわたかし 中川 崇 奈良市
 建設委員会
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

くどうまさゆき 工藤将之 桜井市
 経済産業委員会
 南河内広域地域振興対策特別委員会

はらやまだいすけ 原山大亮 橿原市
 経済産業委員会
 南河内広域地域振興対策特別委員会
 議会運営委員会

ふくだとしや 福田倫也 大和郡
 経済産業委員会
 南河内広域地域振興対策特別委員会

なまたのりあき 清田典章 香芝市
 経済産業委員会
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

ほしかわだいichi 星川大地 空室町
 文教厚生委員会
 総合防災対策特別委員会

令和6年能登半島地震により被災された皆様および関係者の方々へ

このたびの地震で犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
 また、被災者の救済と被災地の復興支援のために尽力されている方々に深く敬意を表します。
 被害を受けたられた皆様の安全と日でも早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

旧態依然の県議会改革!

12月定例会 日本維新の会が行った申し入れ

▶新幹線グリーン料金支給廃止に関する申し入れ

奈良県議会議員の出張時等で新幹線のグリーン車を利用するという社会情勢と乖離した議員特権を廃止し、県民格差の是正に努め、県政発展に尽力するための申し入れ。



▶県議会の運営に対する申し入れ

「委員会に付託された議案の審査は付託議案の範囲内で行うことが原則」というルールを守らず、付託された議案の範囲を大きく逸脱した質疑を自由民主党・無所属の会の委員が繰り返したことへの申し入れ。

日本維新の会は断固反対!

奈良県議会 期末手当(ボーナス)支給状況

12月補正予算で、日本維新の会は反対した
 「議員ボーナス引上げ議案」が可決されたことで増額となりました。

